

令和5年度

学校自己評価報告書

(中 間)

令和5年 9月22日

学校法人 東洋学園

宮崎医療管理専門学校

自己点検評価委員会

はじめに・・・評価基準、方法、根拠等について

本校では、学則第4条及び自己点検・評価規程に拠り、またPDCAサイクルをふまえ、学校評価を実施している。学則等の基準、今年度の学校及び各学科、係の方針、計画等に基づいた学校運営や教育活動に対し、今年度前期の取組について総合的に評価した。

根拠として、令和5年度自己点検・評価実施要項及び校務分掌概要に基づく各評価（学科、係、教職員研修、人事考課）資料、定例の各会議（科会、科長会、教職員会議）の議事録、日誌、報告書、復命書等がある。

評価結果にある改善策及び9月25日開催の学校関係者評価委員会と教育課程編成委員会もふまえ、後期以降の学校運営、教育活動に当たっていきたい。

評価項目を以下の10項目として、また、評価段階を各種評価と同様の5段階（5：大変良い 4：良い 3：ふつう 2：あまり良くない 1：良くない）としている。

1 教育理念・教育目標

	評価項目	評価
①	教育理念・目標が設定されている	5
②	人材育成像・指導方針が設定されている	5
③	①②を明文化している	5
④	①②について、周知徹底されている	3
⑤	①②について、実践し教育に現れている	3

[状況・課題]

・④⑤について、一部改善を要する。

[改善策]

・本校の教育理念や方針、学則等を改めて確認し、一貫的な姿勢及び行動見本をもって、教育活動や学生指導にあたる。

2 学校運営

	評価項目	評価
①	学校運営方針及び各種規定が明確に定められているか	4
②	学校運営の事業計画が定められ、計画に沿って運営されているか	3
③	学校の運営組織や意思決定機能は効率的なものであるか	3
④	人事や処遇に関する制度が適切に整備され、運用されているか	4
⑤	業務の効率化、経営の視点による取組が行われているか	3

[状況・課題]

- ・②について、年間及び定期の事業計画を定めているが、進度の遅れや変更、追加等による学校運営や組織上の動きに影響があった。
- ・③⑤に関し、指示事項を含めた業務の遂行や報連相（諸手続きを含む）の履行、経営の視点による取組等に課題がある。

[改善策]

- ・当初の事業計画に沿った運営、業務に当たるとともに、特に学生募集に関する業務を確認、整理し、見直しを図る。
- ・「教育理念・教育目標」との関連づけも意識し、優先順位や効率性、経営的視点をふまえ、各分掌での意識づけ及び業務遂行の徹底を図り、業務の改善につなげる。

3 教育活動

	評価項目	評価
①	カリキュラムは体系的かつ適正に編成されているか	4
②	人材ニーズ等に合わせ、カリキュラムの見直しが行われているか	4
③	成績評価・単位認定の基準は明確に設けられているか	5
④	授業計画が明文化され、それにもとづく教育を実施しているか	4
⑤	授業評価の実施、評価体制が整っているか	3
⑥	教員の資質、指導能力向上に対する方策を採っているか	3
⑦	資格取得の指導体制はあるか	4

[状況・課題]

- ・概ね良好である。
- ・非常勤講師の対応や学生との意志の疎通等配慮を要する。

[改善策]

- ・⑤について、卒業前の満足度調査の中で全体としての評価を行う。
- ・特に専門分野に係る研修参加を奨励、参加しやすい態勢を整える。※継続

4 学修成果

	評価項目	評価
①	就職率の向上が図られているか	4
②	資格取得率の向上が図られているか	4
③	退学率の低減が図られているか	3
④	卒業生の社会的な活動状況や評価を把握しているか	3

[状況・課題]

- ・③について、学習意欲や態度等の問題で、複数の退学者（見込含む）があった。
- ・④について、卒業生の状況等を十分に把握しているとは言えない。

[改善策]

- ・③について、学校及び各科の一貫した指導方針のもと、個別的な対応に偏り過ぎないように留意し、継続的な指導に心がける。
- ・④について、実習先訪問や来校者、教員個々との関わりを通して、卒業生の状況の把握に努める。 ※継続

5 学生支援

	評価項目	評価
①	進路指導に関する体制が整備され、機能しているか	4
②	学生相談に関する体制が整備され、機能しているか	4
③	学生の経済的側面を支援する体制が整備され、機能しているか	4
④	保護者と適切に連携しているか	4
⑤	卒業生への支援体制はあるか	3

[状況・課題]

- ・①～④について、概ね良好である。
- ・⑤について、支援体制としては不十分だが、個別の事案等には丁寧に対応している。

[改善策]

- ・⑤関連、同窓会（特にクラス幹事）との連携及び体制づくりを進めている。

6 教育環境

	評価項目	評価
①	施設・設備は、教育上、充分に対応できるよう整備されているか	4
②	実習やインターンシップについて、十分な教育体制が整っているか	4
③	防災に対する体制は整備されているか	4

[状況・課題]

- ・①について、パソコン室やトイレの改修、壁面の補修等の環境整備を行った。また、図書室について、学生の利便性も考慮し、適切な管理や整備に努めた。

[改善策]

- ・教育効果や学生の要望等もふまえ、適宜改善に努めたい。

7 学生の受け入れ募集

	評価項目	評価
①	学生募集活動は、適正に行われているか	4
②	教育成果の情報提供は、適正に行われているか	2
③	入学選考は、適正かつ公平な基準により行われているか	4
④	学納金は、妥当なものとなっているか	4

[状況・課題]

- ・②についてSNSや関連イベント等を通じた情報提供（発信）について、計画通りに実施できていない。

[改善策]

- ・情報提供について、学生募集の効果等も念頭に、計画してることを確実に実施するとともに、「伝わる」「関心を持ってもらう」ための方策を検討し速やかに実施する。

8 財務

	評価項目	評価
①	学校の財務基盤は安定していると言えるか	2
②	予算、収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか	4
③	財務について、会計監査が適正に行われているか	4
④	財務情報公開の体制整備はできているか	4

[状況・課題]

- ・学生募集の状況から、安定した財務基盤の確保は困難である。

[改善策]

- ・新コース設置（医療情報管理科）をはじめ、財務基盤の安定につながる改編を進め、財務状況の改善に努める。
- ・電子帳簿保存法に係る業務負担軽減や効率化をふまえ、対応ソフトの導入を検討する。

9 法令等の遵守

	評価項目	評価
①	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
③	自己点検・評価の実施と問題点の改善に努めているか	3
④	自己点検・評価の結果を公表しているか	5

[状況・課題]

- ・全般的に良好であるが、個々の改善状況に差異がある。

[改善策]

- ・中間の自己評価や関係者評価をふまえ、個々の意識づけや習慣化による改善を確実に行うとともに、年度後半及び次年度に向け、実効性のある改善に係る取組について検討する。

10 社会貢献・地域貢献

	評価項目	評価
①	学校の教育資源を有効活用した社会貢献を行っているか	4
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
③	地域や関係団体との連携や交流を通して、地域活動に参加しているか	4

[状況・課題]

- ・法人や関係者の協力のもと、国立科学博物館巡回展及び関連行事を開催し、社会貢献や地域との交流につなげた。行事の一部を継続している。
- ・地域イベント（夏祭り、ボランティア）に参加し交流を図った。
- ・介護職員初任者研修を通し、医療機関との連携や社会貢献につなげた。
- ・②について、感染症による社会活動上の制限は緩和されているが、受け入れ先の予防上の制約等もあり、積極的な取組（参加、交流）には至っていない。

[改善策]

- ・学校を開放し、継続的なイベント等を通して地域との交流を深める。
- ・外部（関連団体、施設）依頼のボランティアについて、全学的な告知や啓発を行うとともに、予防等に留意し参加を促す。また、本校独自のボランティア活動を計画、実施するとともに、関連団体と共同のイベント開催について検討する。

以 上